

電子情報通信学会英文論文誌 A の小特集（2024 年 1 月号）として、「回路とシステム小特集」を企画しました。電子情報通信学会 基礎・境界サイエティ システムと信号処理サブサイエティ [システムと信号処理サブサイエティ（会長 鎌部 浩）、回路とシステム研究専門委員会（委員長 前田義信）、信号処理研究専門委員会（委員長 田中聡久）、VLSI 設計技術研究専門委員会（委員長 池田奈美子）、システム数理と応用研究専門委員会（委員長 尾崎敦夫）で構成] は、第 2 種研究会として、2022 年 8 月、回路とシステムワークショップを開催致しました。本ワークショップは、毎年 1 回開催され、35 回目を迎えるに至りました。本ワークショップは関連研究者、技術者の間で定着するようになり、多くの質の高い優秀な論文が発表され、活発な討論が行なわれております。本ワークショップで発表された質の高い優秀な論文を中心として、広く多方面から関連の最新研究成果を集積することにより、当該分野の更なる発展に貢献することを目的としています。下記対象分野に関するオリジナルの論文を募集しますので、奮って御投稿下さい。

#### 対象分野

次に挙げる分野及びそれに関連する分野：

回路と数値解析（回路理論、モデリングとシミュレーション、各種フィルタ、アナログ・デジタル回路、A/D・D/A 変換回路、電子回路応用、ニューラルネット、制御理論、パワーデバイス・マネジメントシステム、コネクティビティ、メモリ、MEMS と回路の統合設計、IoT、センサ回路）

デジタル信号処理（基礎信号処理、デジタルフィルタ設計、適応信号処理、グラフ信号処理、非線形信号処理、音声・音響信号処理、画像・映像信号処理、通信信号処理、システム実現技術、セキュリティ応用、生体信号処理、信号処理の応用技術）

VLSI 設計技術（設計環境・ツール、組込みシステム、リコンフィギャラブルシステム、マルチコア・メニーコア設計、NoC 設計、システムレベル設計、IP ベース設計、高位合成、論理合成・検証、レイアウト設計・検証、3D-IC、アナログ CAD、タイミング解析、テスト・診断、低消費電力設計、Approximate Computing、高信頼性設計、セキュア設計、耐ノイズ設計、DFM、リソグラフィ CAD、バイオチップ設計、設計事例）

システム理論（グラフ・ネットワーク理論、離散最適化、アルゴリズム論、ソフトウェア仕様記述、形式手法（フォーマルメソッド）、ペトリネットと離散事象システム、ハイブリッドダイナミカルシステム、スケジューリング、並列・並行・分散処理、分散協調システム、システムバイオロジー、機械学習の理論と応用、プロセスマイニング）

#### 論文の執筆と取り扱い

論文の執筆要領、査読基準は通常の投稿論文と同一とします。原則として、論文は刷り上がり 8 ページ程度、レターは標準 2 ページ、最大 4 ページとします。4 ページを超過しているレター原稿は受理できないので御注意下さい。詳細は「英文論文誌投稿のしおり」[https://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji\\_ess.html](https://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji_ess.html) を御覧下さい。本小特集では、論文スタイルから著しく逸脱したものやページ数を超過したものは、そのことを理由に採録しないことがあります。査読後の再提出期間（通常は 60 日）を短縮する場合があります。

論文採録の場合は、2023 年 7 月頃に掲載料をお支払い頂くことになります。2023 年 7 月 15 日までに支払いが完了しない場合には、採録取り消しとなりますので、あらかじめ御了承下さい。

投稿者に非会員が含まれている場合には、この機会に入会することを勧めます。著者全員が非会員の場合、非会員掲載料が適用されます。ただし、招待論文に関してはこの限りではありません。入会の案内はこちらを御覧下さい。

[https://www.ieice.org/jpn\\_r/member/join.html](https://www.ieice.org/jpn_r/member/join.html)

オープン化：2022 年 10 月号以降に掲載される英文論文誌 IEICE Transactions on Fundamentals of Electronics, Communications and Computer Sciences のすべての論文は、J-STAGE を通じてオープンアクセスとなります。

<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/transfun>

#### 論文投稿要領

投稿は原則、電子投稿とします。投稿論文投稿システム [https://review.ieice.org/regist/regist\\_baseinfo\\_e.aspx](https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_e.aspx) にアクセスし、2023 年 1 月 20 日（金）までに御登録・投稿原稿の PDF ファイルと編集用データを投稿して下さい。その際、投稿論文の投稿先として「Circuits and Systems」を選択して下さい。他の特集を選択しないように御注意下さい。Web による電子投稿の際、“Copyright Transfer, Article Processing Charge Agreement, Notices from the IEICE, and Privacy Policy” に承諾して頂きます。

問合せ先：藤枝 大 沖電気工業株式会社 イノベーション推進センターセンシング技術研究開発部

TEL +81-48-431-5489, FAX +81-48-420-7076

E-mail : kws-35paper@mail.ieice.org

小特集編集委員会

委員長 小中英嗣 (名城大)

幹事 藤枝 大 (OKI), 松本剛史 (石川工専)

委員 佐々木芳樹 (日大), 多和田雅師 (早大), 金城秀樹 (沖縄大), 山口真之介 (九工大), 松本高士 (東大), 矢野智比古 (TSMC デザインテクノロジージャパン), 金子美博 (岐阜大), 佐藤弘樹 (ソニーセミコンダクタソリューションズ), 多和田雅師 (早大), 菅 宣理 (芝浦工大), 杉浦陽介 (埼玉大), 京地清介 (工学院大), 福嶋慶繁 (名工大), 塩田さやか (都立大), 大森優也 (NTT デバイスイノベーションセンタ), 酒見悠介 (千葉工大), 佐藤真平 (信州大), 川村一志 (東工大), 新谷道広 (京都工繊大), 小松 聡 (東京電機大), 黒川 敦 (弘前大), 柴田裕一郎 (長崎大), 瀬戸謙修 (都市大), 高木一義 (三重大), 土谷 亮 (滋賀県立大), 戸川 望 (早大), 富山宏之 (立命館大), 中村祐一 (NEC), 橋本昌宜 (京大), 弓仲康史 (群馬大), 武内良典 (近畿大), 齋藤 寛 (会津大), 中武繁寿 (北九州市大), 足立亮介 (山口大), 木村健司 (石巻専修大), 金澤尚史 (摂南大), 山崎達志 (摂南大), 山田哲太郎 (三菱電機)